

申請パターン別 助成上限額と自己負担額 例

1. 超急速充電設備を申請する場合 : P. 2 ~ 5
2. 急速充電設備を申請する場合 : P. 6 ~ 9
3. 普通充電設備等を申請する場合 : P. 10 ~ 13
(普通充電設備/充電用コンセントスタンド/V2H充放電設備)
4. 充電用コンセントを申請する場合 : P. 14 ~ 17

- ・ 充電インフラ補助金等の国補助金を利用して、国と東京都どちらにも申請する場合、**充電設備購入費のみの申請も可能**です。(国併用の事後申請)
- ・ 充電設備購入費のみの申請する場合、**発注書、図面及び工事写真の提出は不要**です。
また、東京都の工事費の助成金額が“なし”の場合も**発注書、図面及び工事写真の提出は不要**です。

※充電インフラ補助金：次世代自動車振興センターの充電インフラ補助金のこと

※V2H補助金：CEV補助金のV2H充放電設備補助金のこと

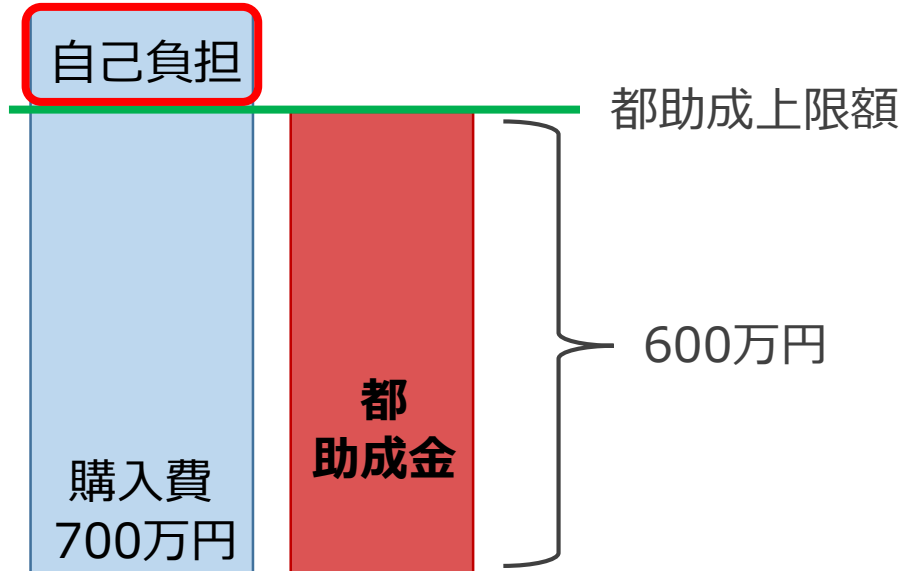
※充電インフラ補助金またはV2H補助金以外の国の補助金を利用される場合は別途お問合せください。

1 - 1. 超急速充電設備を申請（充電設備購入費）

【超急速充電設備1基を700万円（税抜）で購入し、
充電インフラ補助金の交付上限額（**経路**）が600万円】

①事前申請の場合（**東京都のみ申請**）

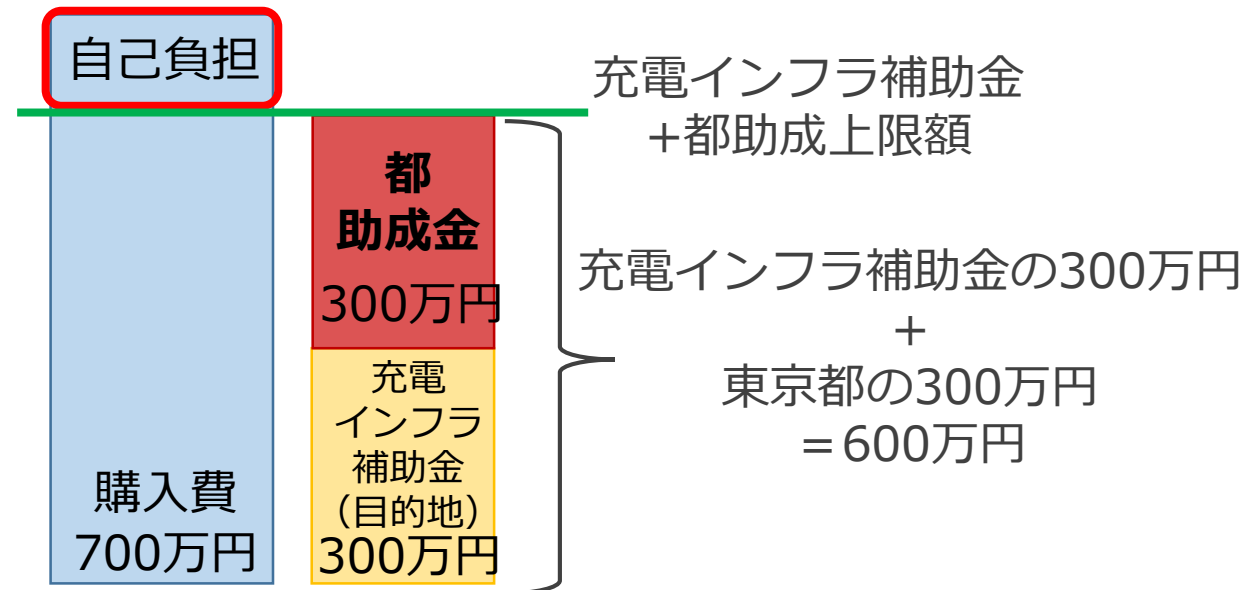
充電インフラ補助金の交付上限額と
同じ金額が東京都の助成上限額



⇒東京都の購入費の助成金は**600万円**

②事後申請の場合（**国と東京都どちらも申請**）

充電インフラ補助金の交付上限額と
同じ金額が東京都の助成上限額



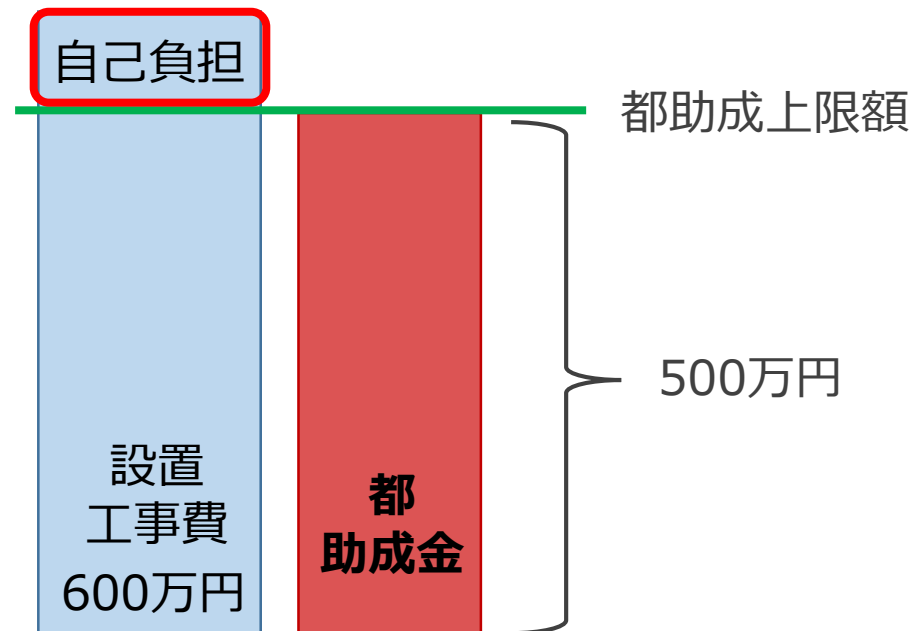
⇒東京都の購入費の助成金は**300万円**

1 - 2. 超急速充電設備を申請（設置工事費）

【超急速充電設備**1基**の設置工事費が600万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

①事前申請の場合（**東京都のみ申請**）

助成対象経費のうち、**500万円**が東京都の助成上限額



⇒東京都の工事費の助成金は**500万円**

1 - 2. 超急速充電設備を申請（設置工事費）

【超急速充電設備**1基**の設置工事費が600万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

②事後申請の場合（**国と東京都どちらも申請**）

工事費から充電インフラ補助金を差し引いた額または
500万円から充電インフラ補助金を差し引いた額いずれか**低い方**が東京都の助成上限額

ケース1：

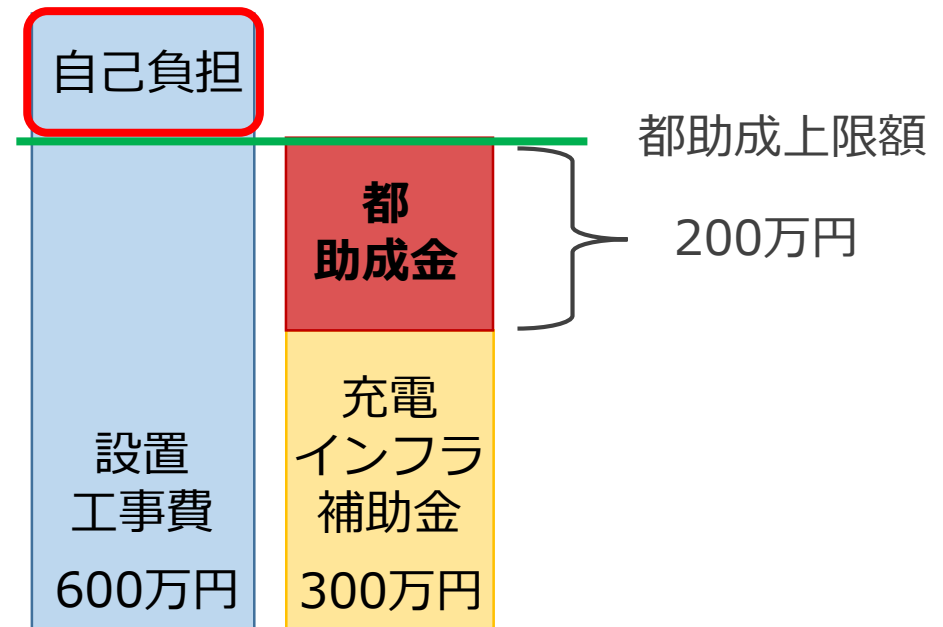
充電インフラ補助金が**300万円**の場合

設置工事費から充電インフラ補助金を
差し引いた額

$600\text{万円} - 300\text{万円} = 300\text{万円}$

500万円から充電インフラ補助金を
差し引いた額

$500\text{万円} - 300\text{万円} = \mathbf{200\text{万円}}$



⇒東京都の工事費の助成金は**200万円**

1 - 2. 超急速充電設備を申請（設置工事費）

【超急速充電設備**1基**の設置工事費が600万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

②事後申請の場合（**国と東京都どちらも申請**）

工事費から充電インフラ補助金を差し引いた額または
500万円から充電インフラ補助金を差し引いた額いずれか**低い方**が東京都の助成上限額

ケース2：

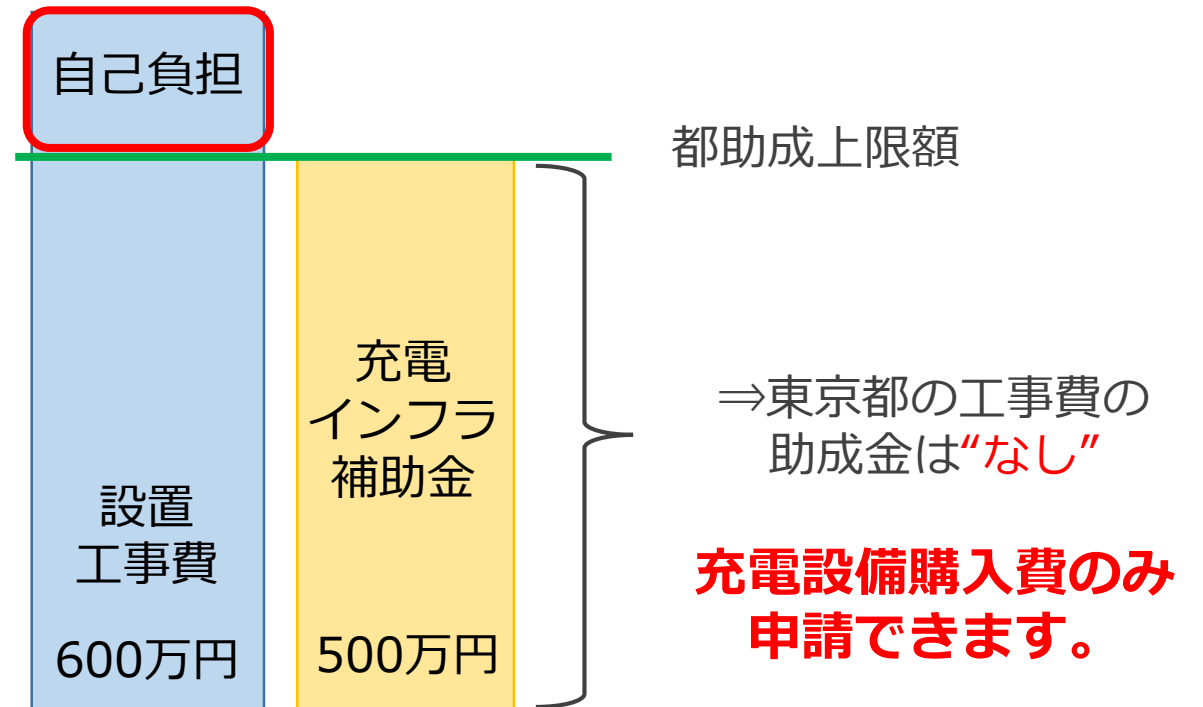
充電インフラ補助金が**500万円**の場合

設置工事費から充電インフラ補助金を
差し引いた額

600万円 - 500万円 = 100万円

500万円から充電インフラ補助金を
差し引いた額

500万円 - 500万円 = **0万円**

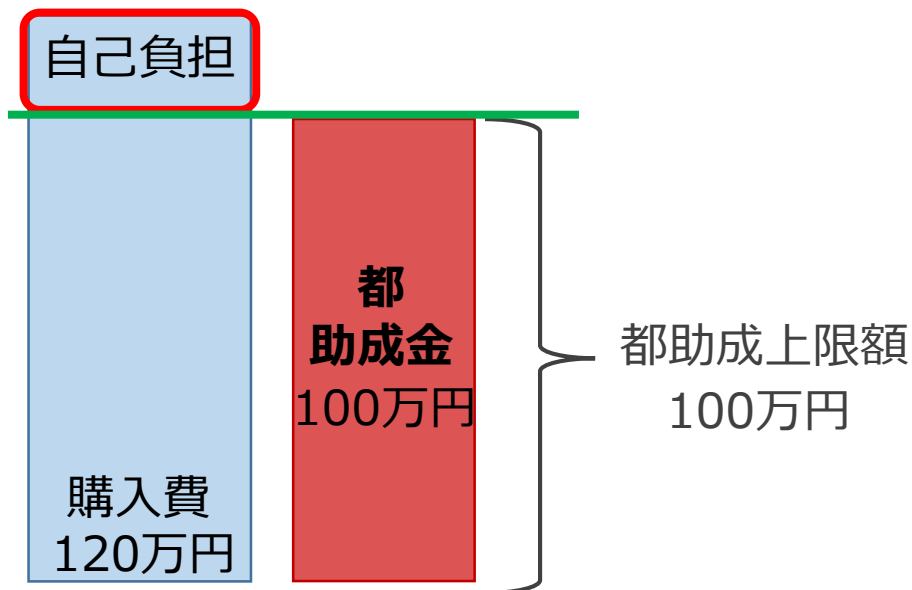


2-1. 急速充電設備を申請（充電設備購入費）

【急速充電設備1基を120万円（税抜）で購入し、
充電インフラ補助金の交付上限額が50万円】

①事前申請の場合（東京都のみ申請）

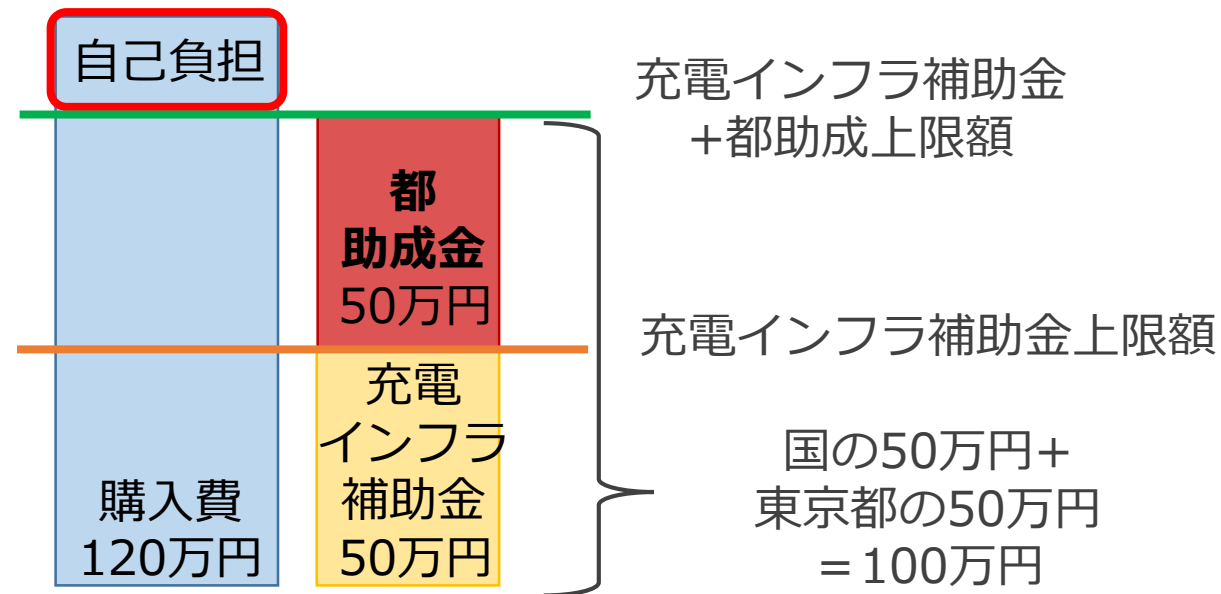
充電インフラ補助金の交付上限額の
2倍の金額が東京都の助成上限額



⇒東京都の購入費の助成金は**100万円**

②事後申請の場合（国と東京都どちらも申請）

充電インフラ補助金の交付上限額と
同じ金額が東京都の助成上限額



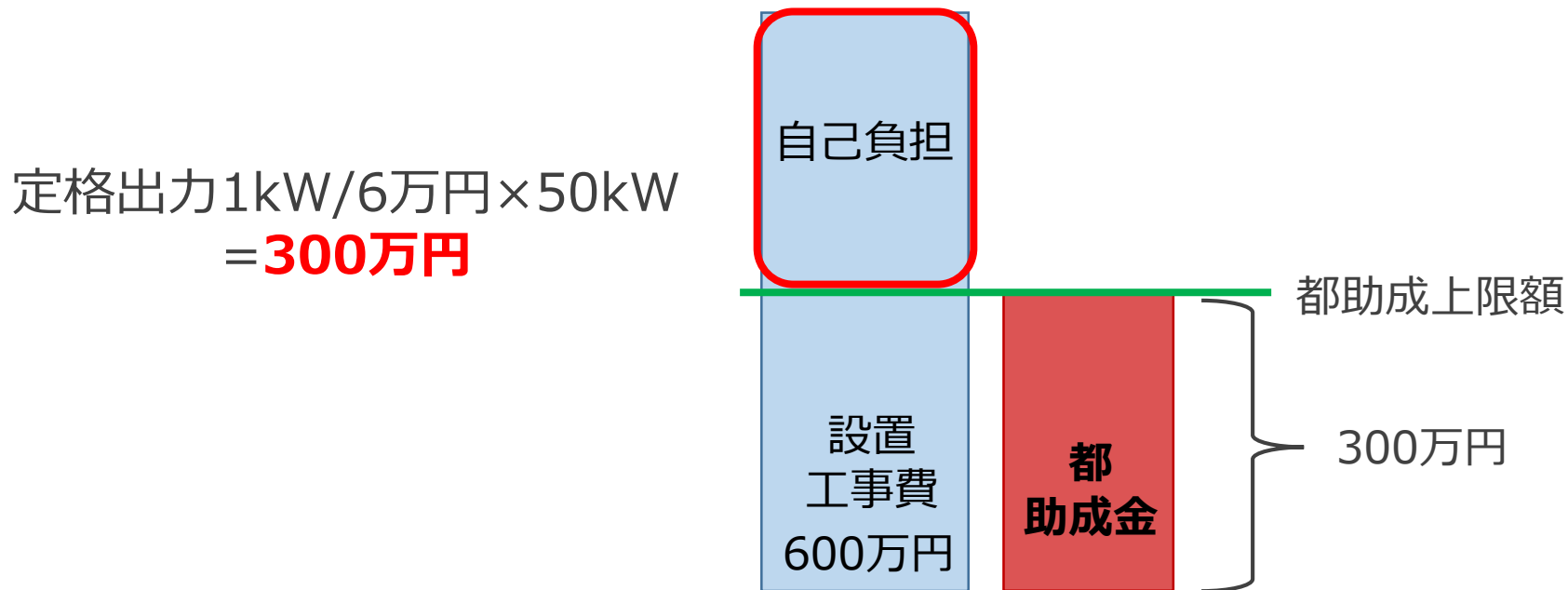
⇒東京都の購入費の助成金は**50万円**

2-2. 急速充電設備を申請（設置工事費）

【急速充電設備1基（50kW）の設置工事費が600万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

①事前申請の場合（**東京都のみ申請**）

助成対象経費のうち、定格出力**1kW/6万円**で1基あたり**309万円**が東京都の助成上限額



⇒東京都の工事費の助成金は**300万円**

2-2. 急速充電設備を申請（設置工事費）

【急速充電設備1基（50kW）の設置工事費が600万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

②事後申請の場合（**国と東京都どちらも申請**）

工事費から充電インフラ補助金を差し引いた額または
都助成額から充電インフラ補助金を差し引いた額いずれか**低い方**が東京都の助成上限額

ケース1：※定格出力1kW/6万円×50kW=**300万円**

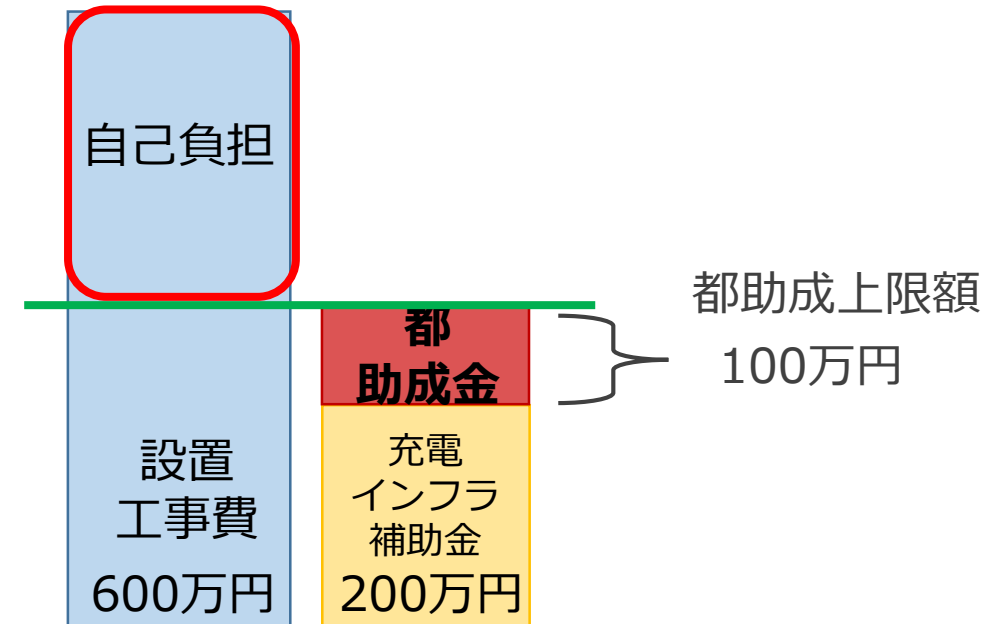
充電インフラ補助金が**200万円**の場合

設置工事費から充電インフラ補助金を
差し引いた額

600万円 - 200万円 = 400万円

都助成上限額300万円から充電インフラ補助
金を差し引いた額

300万円 - 200万円 = **100万円**



⇒東京都の工事費の助成金は**100万円**

2-2. 急速充電設備を申請（設置工事費）

【急速充電設備1基（50kW）の設置工事費が600万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

②事後申請の場合（**国と東京都どちらも申請**）

工事費から充電インフラ補助金を差し引いた額または
都助成額から充電インフラ補助金を差し引いた額いずれか**低い方**が東京都の助成上限額

ケース2： ※定格出力1kW/6万円×50kW=**300万円**

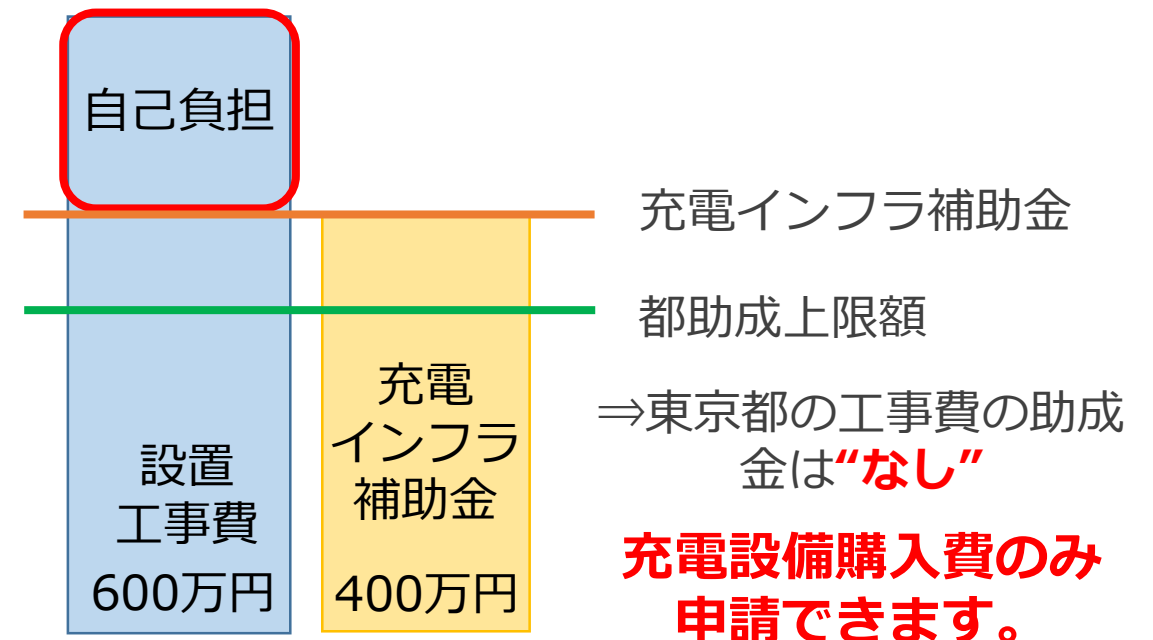
充電インフラ補助金が**400万円**の場合

設置工事費から充電インフラ補助金を
差し引いた額

600万円 - 400万円 = 200万円

都助成上限額300万円から充電インフラ補助
金を差し引いた額

300万円 - 400万円 = **-100万円**



3 - 1. 普通充電設備等を申請（充電設備購入費）

（普通充電設備/充電用コンセントスタンド/V2H充放電設備）

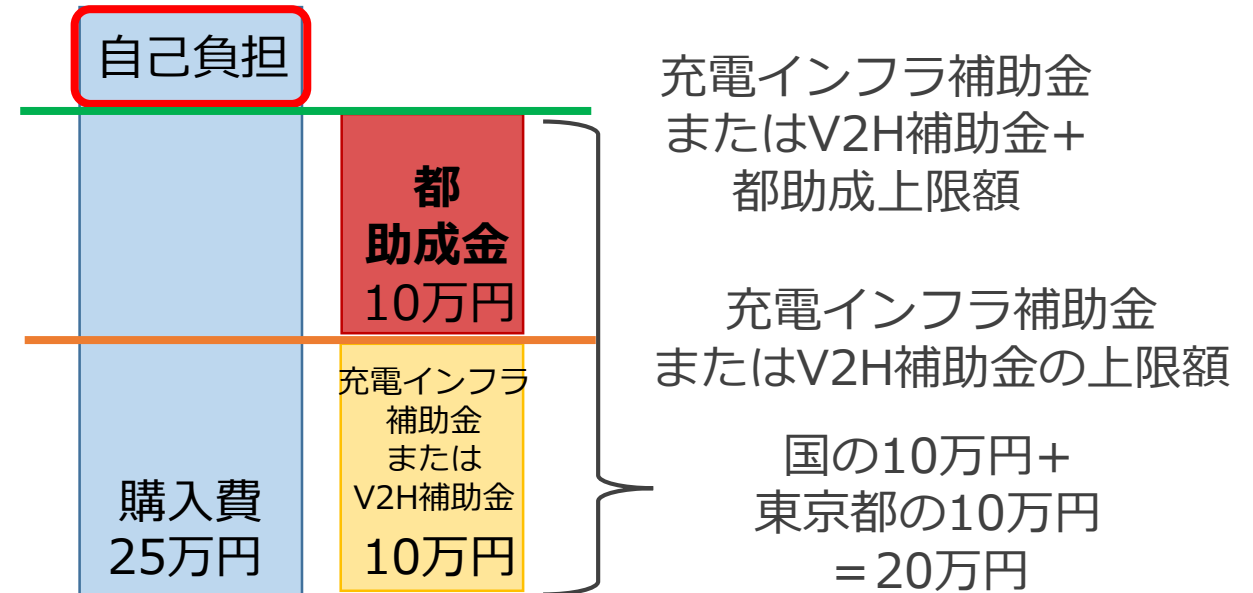
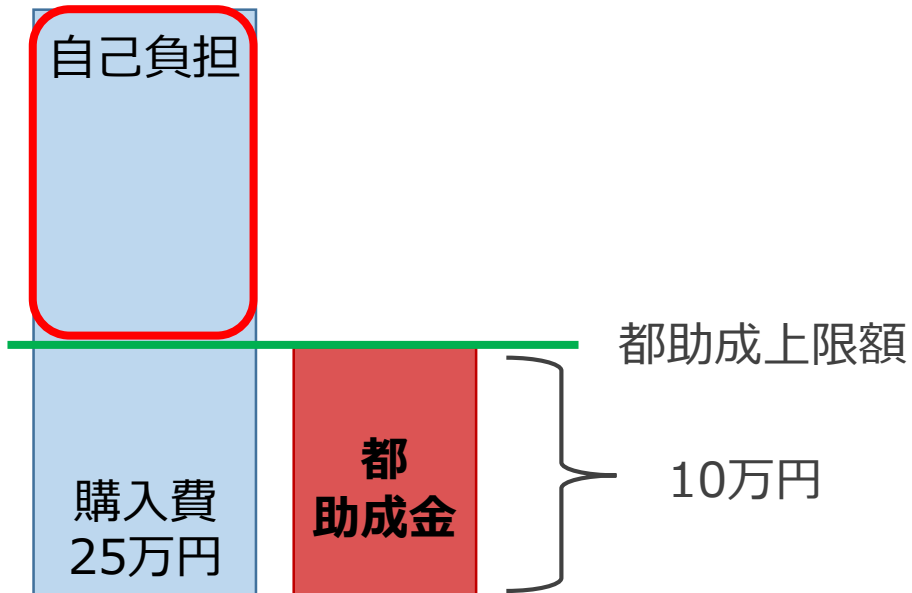
【普通充電設備等1基を25万円（税抜）で購入し、
充電インフラ補助金の交付上限額が10万円の場合】

①事前申請の場合（東京都のみ申請）

充電インフラ補助金の交付上限額と
同じ金額が東京都の助成上限額

②事後申請の場合（国と東京都どちらも申請）

充電インフラ補助金の交付上限額と
同じ金額が東京都の助成上限額



⇒東京都の購入費の助成金は**10万円**

⇒東京都の購入費の助成金は**10万円**

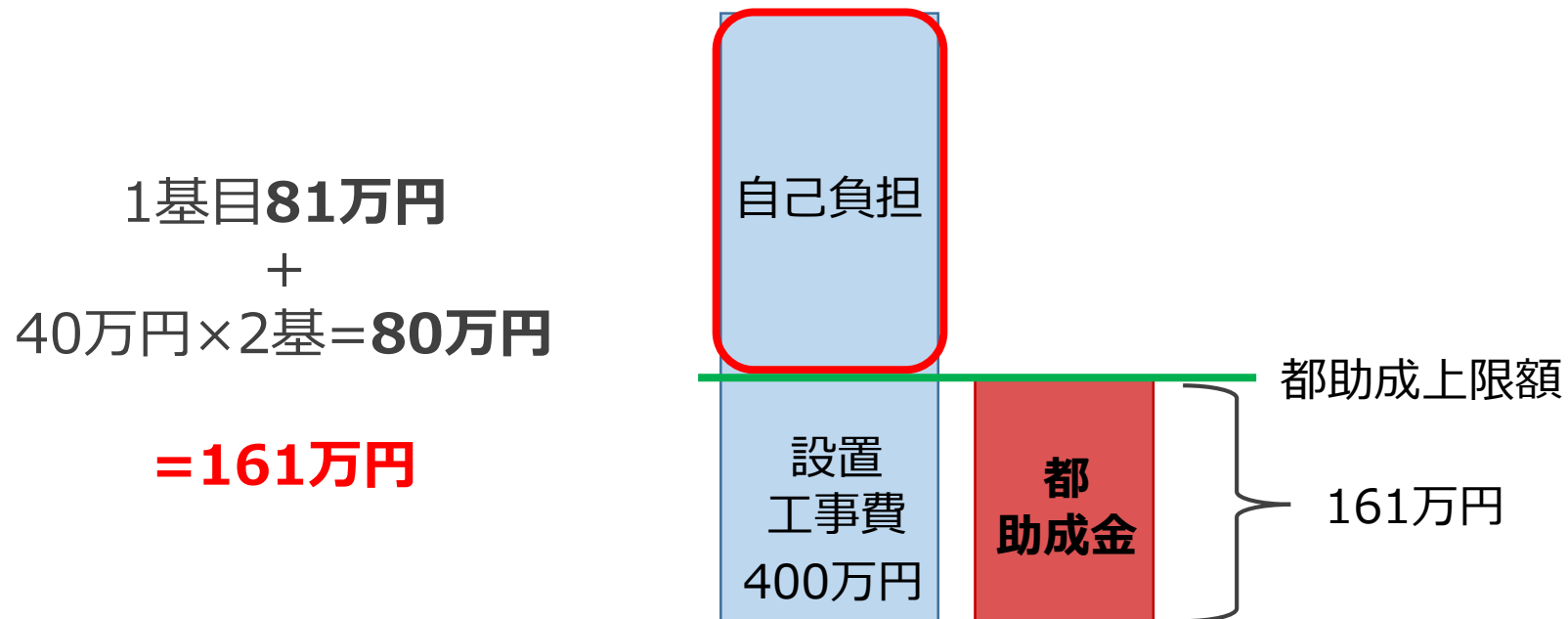
3 - 2. 普通充電設備等を申請（設置工事費）

（普通充電設備/充電用コンセントスタンド/V2H充放電設備）

【普通充電設備**3基**の設置工事費が400万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

①事前申請の場合（**東京都のみ申請**）

助成対象経費のうち、**81万（2基以降は40万円/基）**が東京都の助成上限額



⇒東京都の工事費の助成金は**161万円**

3 - 2. 普通充電設備等を申請（設置工事費）

（普通充電設備/充電用コンセントスタンド/V2H充放電設備）

【普通充電設備**3基**の設置工事費が400万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

②事後申請の場合（**国と東京都どちらも申請**）

工事費から充電インフラ補助金を差し引いた額または
都助成額から充電インフラ補助金を差し引いた額いずれか**低い方**が東京都の助成上限額

ケース1：※1基目81万円+40万円×2基（80万円）**=161万円**

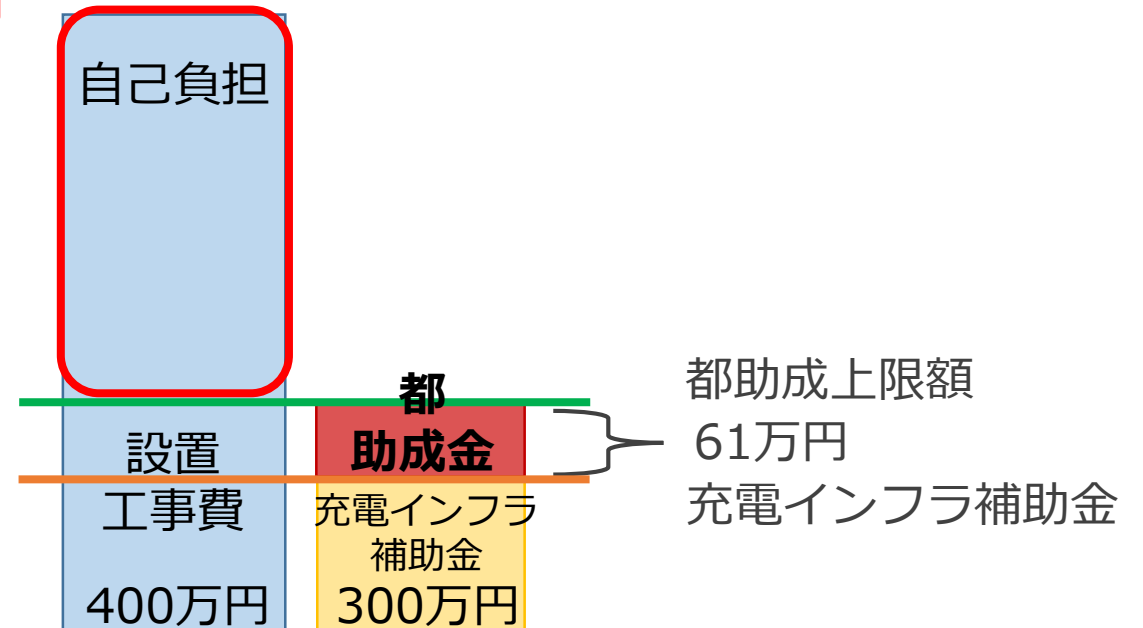
充電インフラ補助金が**100万円**の場合

設置工事費から充電インフラ補助金を
差し引いた額

400万円 - 100万円 = 300万円

都助成上限額161万円から充電インフラ補助
金を差し引いた額

161万円 - 100万円 = **61万円**



⇒東京都の工事費の助成金は**61万円**

3 - 2. 普通充電設備等を申請（設置工事費）

（普通充電設備/充電用コンセントスタンド/V2H充放電設備）

【普通充電設備**3基**の設置工事費が400万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

②事後申請の場合（**国と東京都どちらも申請**）

工事費から充電インフラ補助金を差し引いた額または
都助成額から充電インフラ補助金を差し引いた額いずれか**低い方**が東京都の助成上限額

ケース2：※1基目81万円+40万円×2基（80万円）**=161万円**

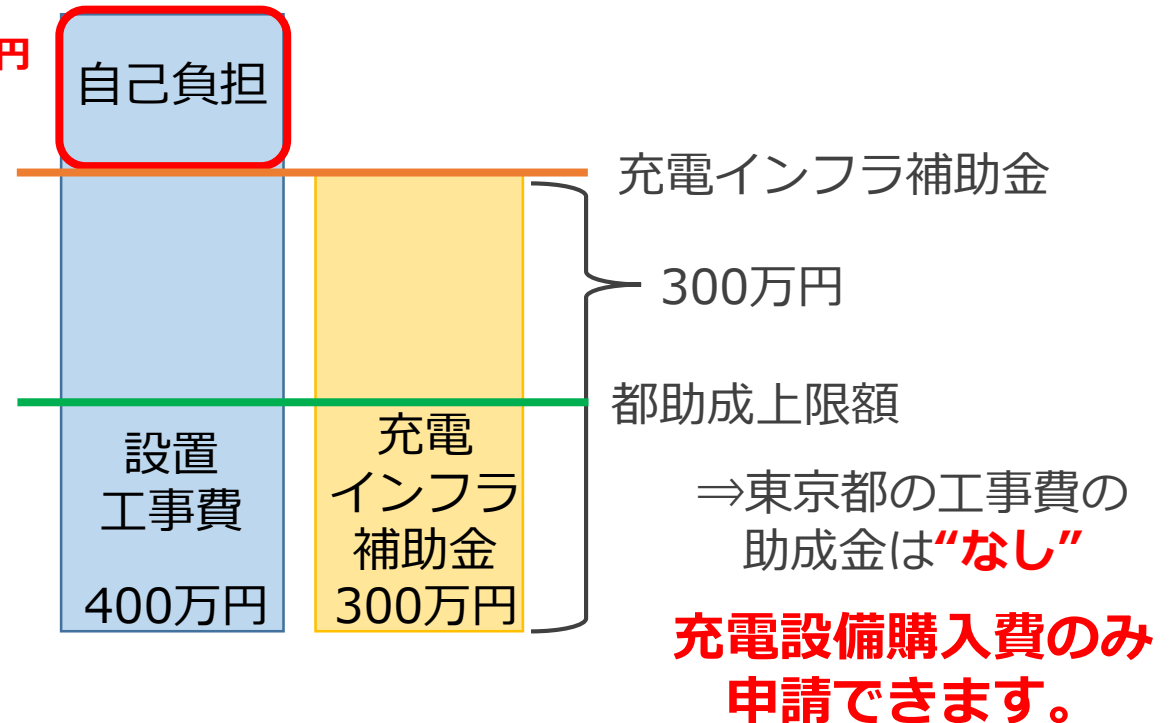
充電インフラ補助金が**300万円**の場合

設置工事費から充電インフラ補助金を
差し引いた額

400万円 - 300万円 = 100万円

都助成上限額161万円から充電インフラ補助
金を差し引いた額

161万円 - 300万円 = **-139万円**

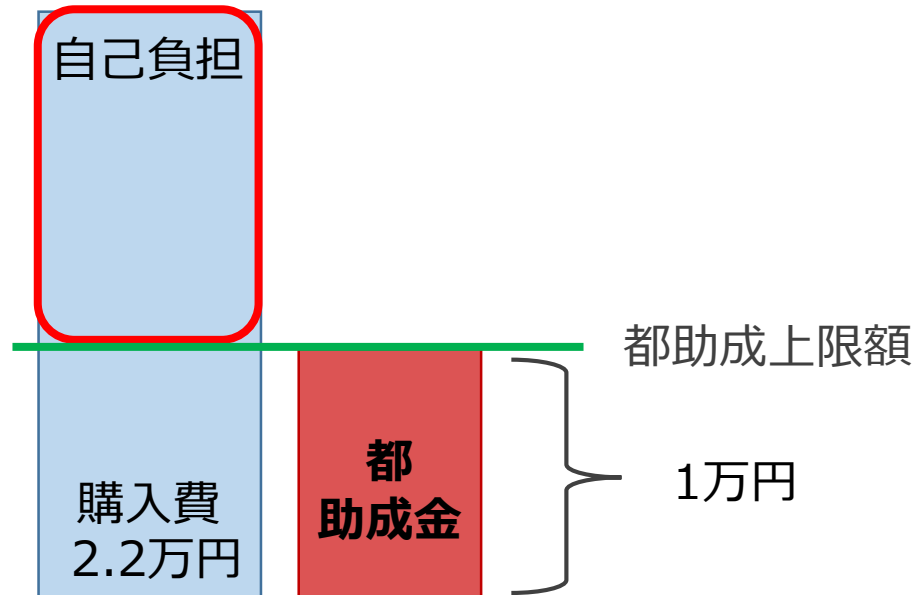


4-1. 充電用コンセントを申請（充電設備購入費）

【充電用コンセント1基を2.2万円（税抜）で購入し、
充電インフラ補助金の交付上限額が1万円の場合】

①事前申請の場合（東京都のみ申請）

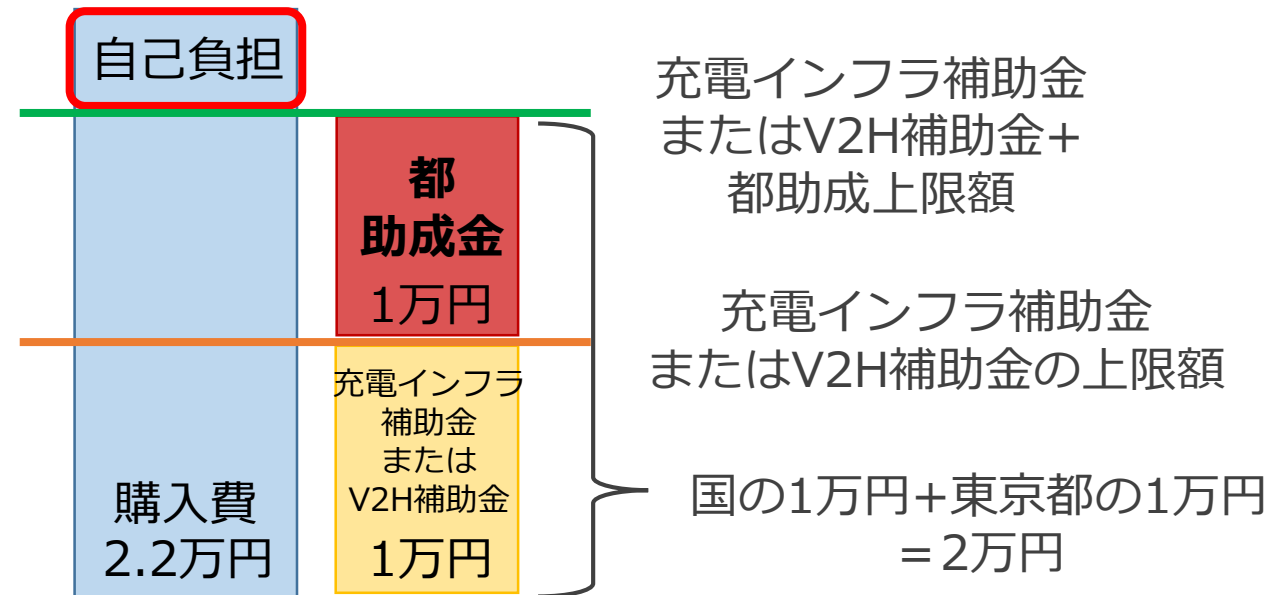
充電インフラ補助金の交付上限額と
同じ金額が東京都の助成上限額



⇒東京都の購入費の助成金は**1万円**

②事後申請の場合（国と東京都どちらも申請）

充電インフラ補助金の交付上限額と
同じ金額が東京都の助成上限額



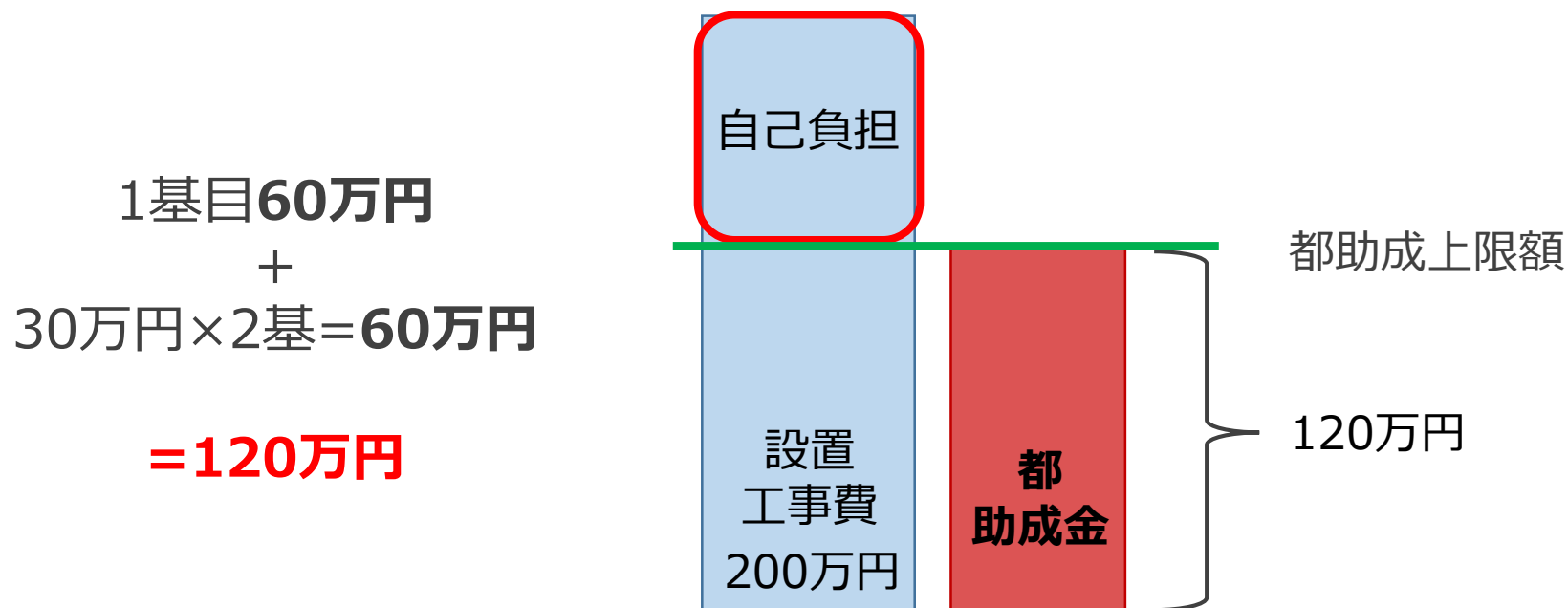
⇒東京都の購入費の助成金は**1万円**

4 - 2. 充電用コンセントを申請（設置工事費）

【充電用コンセント**3基**の設置工事費が200万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

①事前申請の場合（**東京都のみ申請**）

助成対象経費のうち、**60万（2基以降は30万円/基）**が東京都の助成上限金額



⇒東京都の工事費の助成金は**120万円**

4-2. 充電用コンセントを申請（設置工事費）

【充電用コンセント**3基**の設置工事費が200万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

②事後申請の場合（**国と東京都どちらも申請**）

工事費から充電インフラ補助金を差し引いた額または
都助成額から充電インフラ補助金を差し引いた額いずれか**低い方**が東京都の助成上限額

ケース1：※1基目60万円+30万円×2基（60万円）=**120万円**

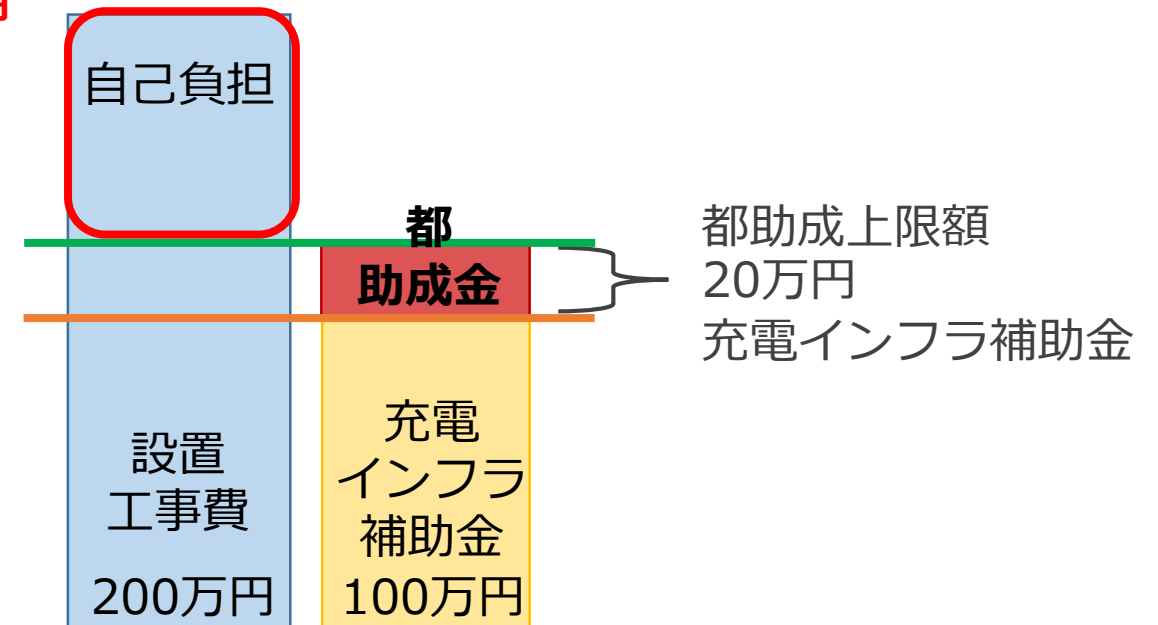
充電インフラ補助金が**100万円**の場合

設置工事費から充電インフラ補助金を
差し引いた額

200万円 - 100万円 = 100万円

都助成上限額120万円から充電インフラ補助
金を差し引いた額

120万円 - 100万円 = **20万円**



⇒東京都の工事費の助成金は**20万円**

4-2. 充電用コンセントを申請（設置工事費）

【充電用コンセント**3基**の設置工事費が200万円（税抜きかつ全て助成対象経費）】

②事後申請の場合（**国と東京都どちらも申請**）

工事費から充電インフラ補助金を差し引いた額または
都助成額から充電インフラ補助金を差し引いた額いずれか**低い方**が東京都の助成上限額

ケース2：※1基目60万円+30万円×2基（60万円）=120万円

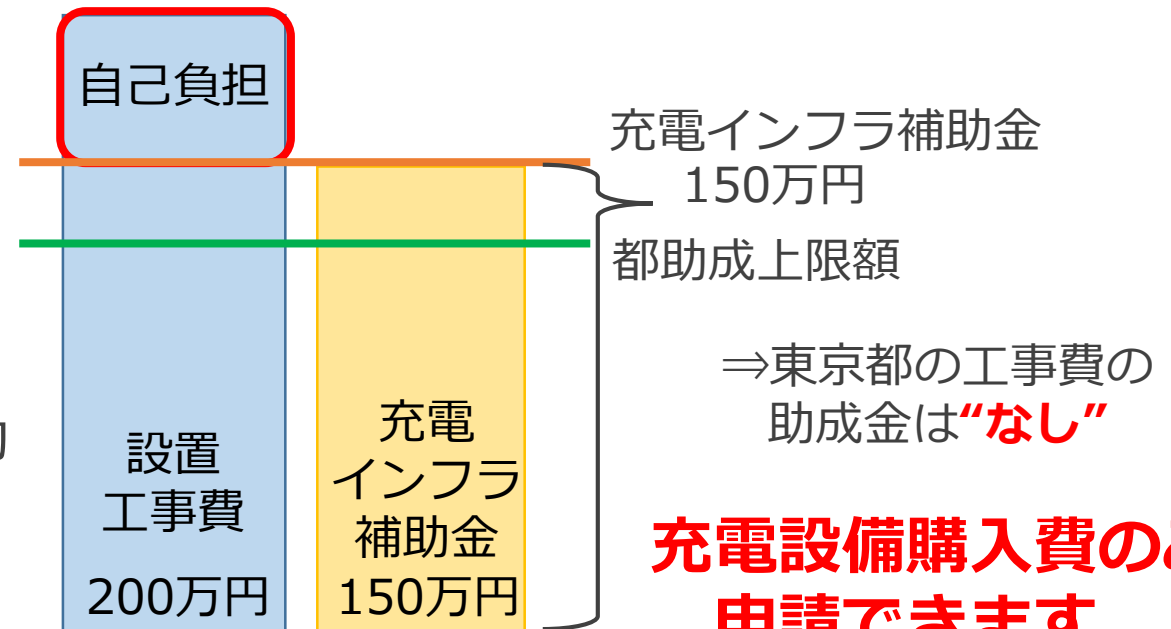
充電インフラ補助金が**150万円**の場合

設置工事費から充電インフラ補助金を
差し引いた額

200万円 - 150万円 = 50万円

都助成上限額120万円から充電インフラ補助
金を差し引いた額

120万円 - 150万円 = **-30万円**



**充電設備購入費のみ
申請できます。**